

5月の消防広報重点事項

発行 令和6年4月4日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

令和6年度の防火標語等が決定しました！

令和6年度の全国統一防火標語等は、次のとおりです。

令和6年度全国統一防火標語
守りたい 未来があるから 火の用心

令和6年全国山火事予防運動統一標語
忘れない 山の恵みと 火の始末

令和6年度危険物安全週間推進標語
次世代へ つなごう無事故と 青い地球

地震から身を守りましょう！

地震の揺れは突然襲ってきます。いつ揺れに見舞われても身を守ることができるように、日頃から地震に備えましょう。

○ 日頃からの備えの例

- 備蓄、非常持ち出し品の準備
非常時の水、食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。
- 安全スペースの確保
室内になるべく物を置かない「安全スペース」（物が落ちてこない、倒れてこない、移動しない空間）を作成しておきましょう。
- 家具の固定
家具の固定をしましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがないような配置を考えましょう。
- 周囲の状況の確認
ふだん通る道に危険な場所や物がないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。
- 連絡手段の確認
地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。
- 訓練に参加しよう
本当に地震が起ったときに、あわてずに身の安全を図ることができますか？
自分の身を自分で守るためにも、積極的に訓練に参加しましょう。

住宅火災にご注意ください！

盛岡市内において本年1月から3月中までに、住宅などの建物火災が
11件発生し、負傷者が出ています！
消防署では、火災から尊い命を守るため、
「住宅防火 いのちを守る 10のポイント」を呼びかけています。

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要的なプラグは抜く。

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は**安全装置**の付いた機器を使用する。
- 2 火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、**防炎品**を使用する。
- 4 火災を小さいうちに消すために、**消防器等**を設置し、使い方を確認しておく。
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておく。
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、**地域ぐるみの防火対策**を行う。

盛岡市内の1月から3月までの火災件数

	令和6年	令和5年	比較 増減
火災件数	11件	9件	2件増
死者数	3人	0人	3人増

令和6年3月中の火災5件の内訳

- | | | |
|-------|--------|----------------|
| 3月 7日 | 北松園四丁目 | 共同住宅1棟部分焼 |
| 3月 7日 | 東緑が丘 | 専用住宅1棟部分焼 |
| 3月11日 | 新田町 | 専用住宅1棟ぼや 死者1名 |
| 3月12日 | 高松四丁目 | 共同住宅1棟部分焼 |
| 3月16日 | 中太田法丁 | 解体中の建物の外壁の一部焼損 |